

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のボブスパ指数は、上院での年金改革の第2回目の投票・承認への期待と、エレクトロブラスの民営化に向けた準備も相まって106,000ポイントを超えて取引を終えた。また、トランプ大統領が、第1段階の通商合意に向けた協議が中国側が順調だと示唆していると発言し、11月にチリで開催予定の首脳会議で米中間の合意への期待が高まったとともに、ロス米国商務長官もFOXビジネスネットワークに対して、「まずは合意を成立させることが重要。実際の合意の中身は第2段階、第3段階で加わる」とコメントしたことも、株価上昇を後押しした。クドローNEC委員長は、「貿易協議が順調に進めば、中国の要請通り12月予定の関税引き上げが見送られる可能性がある」と示唆しており、徐々に協議の進展への期待が高まっている状態だ。

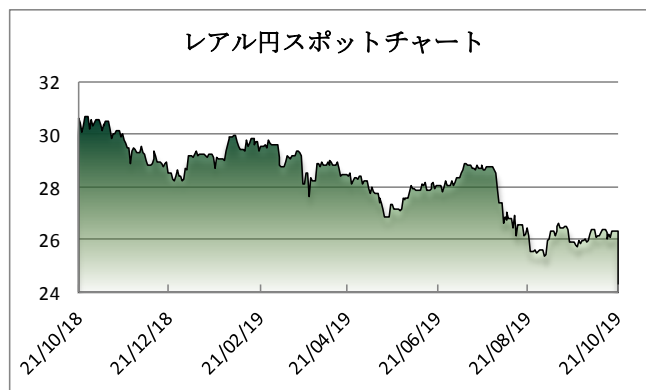
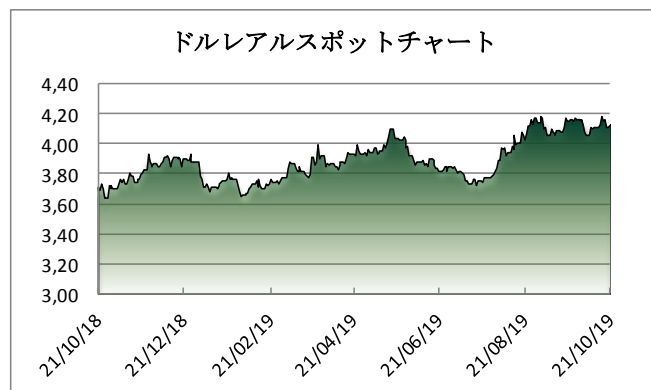
ドルレアルは、チリで地下鉄運賃の値上げに対するデモ隊の一部が暴徒化し、サンティアゴでは非常事態宣言が出されたこともあり、チリペソ売りに押され午前中こそレアル安に進行する場面もあったが、午後にはボブスパ指数の上昇とともにレアル高に進行し、1ドル当たり4.12レアルにて取引を終えている。

毎週初ブラジル中銀より発表の先行き見通しでは、2019年末のIPCAが3.26%（前回3.28%）と11週連続で下落、2020年末も4週連続で下落し、3.66%（前回3.73%）となった。それに合わせて2019年末のSelicレートも4.50%（前回4.75%）に引き下げられており、依然として物価・金利の低下圧力が継続していることが明らかになっている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	10月18日	10月21日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1127	4,1296	0,41%	-0,42%	3,6374	4,1945
	対円	JPY	26,35	26,30	-0,19%	1,41%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,5935	4,6042	0,23%	0,76%	4,1646	4,6539
円	対ドル	JPY	108,45	108,62	0,16%	0,99%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	121,07	121,11	0,03%	2,18%	115,87	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	104.729	106.022	1,23%	1,15%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	130,00	129,32	-0,52%	-0,95%	209,52	117,88
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	6,55	6,52	-0,46%	-7,54%	9,34	6,52
DI Future Jan20（金利先物）		%	4,85	4,83	-0,31%	-5,37%	6,69	4,80
3 Months US Dollar Libor		%	1,95325	1,93400	-0,99%	-9,40%	2,8039	1,9533
CRB Index（国際商品指数）		Index	175,75	174,74	-0,57%	-1,46%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。